令和４年度(令和３年度実施事業分)主要事業評価シート					No.	3-3
PDCA	主要事業名	ふるさと新発見事業	部課名	企画部企画課	担当	野村
					内線	227

P 総合計画との関係性と予算根拠

総合計画： ５ － １ － １ 単位施策： 情報共有

全体事業期間： 平成 30 年度 ～ 令和5 年度 全体事業費等： 505 千円

会計 一般会計 歳出科目：02.01.06.19.01

３か年実施計画（当該年度事業費等）： ― 千円

事業概要等

事業概要： 市内に眠る地域資源や魅力を掘り起こし、磨き上げPRすることで、まちへの愛着や誇りを醸成するとともに地域の活性化を図る。
５年サイクルで地区を設定し、実施します。平成３０年度から成岩地区で行っており、地元住民とともに活動内容を考え事業を展開する。

事業目的： 地元への愛着と誇りの醸成を図り、地域を活性化する。

事業内容： 成岩地区の魅力を実感し、自分たちの住むまちを好きになってもらう取組として成岩系ユーチューバーの育成及び動画を通じた魅力の発信、SNSを活用したまち歩きイベントを実施する。

問題点・課題等： 住民主体で事業を推進していくことが重要であるため、事業内容は住民意見に基づき柔軟に対応していく必要がある。

予算額

505 千円

財源内訳

市費 297 千円

国費 208 千円

県費 0 千円

その他 0 千円

主要事業とする理由

住民と協働して地区を盛り上げていくことは、まちに愛着を持ち、誇りを持って暮らしてもらうために必要であるため。

得られる成果

市民の自分のまちに対する愛着と誇りを醸成するとともに、成岩地区の魅力の掘り起こしを図る。

目標値や目指すべき状態		令和元年度	令和２年度	令和３年度	単位
成岩系ユーチューバーが投稿した動画の総再生回数	実績値	―	―	―	回
	目標値	―	―	21,000	回
まち歩きイベント後の成岩への愛着度	実績値	―	―	―	%
	目標値	―	―	70.0	%

予算見積書で活用

目標項目（予算計上時に作成）

D 得られた成果と実績値

決算額

484 千円

得られた成果

市民の自分のまちに対する愛着と誇りを醸成するとともに、成岩地区の魅力の掘り起こしを図った。

成果指標		令和３年度	単位
成岩系ユーチューバーが投稿した動画の総再生回数	実績値	13,596	回
	目標値	21,000	回
まち歩きイベント後の成岩への愛着度	実績値	66.7	%
	目標値	70.0	%

C 課題の整理

事業の評価・課題

C

成岩地区の取組み４年目としてこれまでに製作した「ならわまち歩きマップ」や「てらまちガイドブック」を活用し、ツイッターを利用したまち歩きイベントやお寺でのマルシェを開催した。また、成岩系ユーチューバーを公募し半年の活動を通して住民目線で成岩の魅力を発信してもらった。より多くの人に見てもらうための動画素材の選定や発信方法は改善の余地があるため、次年度以降の支援方法に反映させていく。また、令和５年度の重点期間終了に向け、住民が地区の魅力を認識し、自発的かつ継続して活動できるような支援策を実施していく必要がある。

A 課題解決に向けた今後の方向性

今後の事業の方向性

統廃合等

地域住民に向けた事業を、対外的なシティプロモーション事業と統合することで相乗効果を生み出していく。
マルシェなどを実施する意向がある団体に対し、運営のノウハウを伝授したり人的補助を行うことで自発的な動きにつながるよう支援していく。また、成岩系ユーチューバーの活動を引き続き支援することで住民が直接成岩の魅力に触れる機会を創出し、地域への愛着の醸成を図っていく。

観点別評価

必要性		有効性		効率性	
①市の関与の妥当性	妥当	④上位施策への貢献	大きい	⑦コスト削減余地	ない
②市民ニーズ	高い	⑤成果向上の余地	ある		
③休廃止の影響	大きい	⑥類似事業の有無	ない	⑧受益者負担適正化余地	―

主要施策の成果報告書で活用

評価項目（決算時に作成）